



りすのあしあと

寒さの中にも、少しずつ暖かい日差しが感じられるようになり、緑葉や色鮮やかな花々が咲き始め、春もすぐそこまでやってきたようです。

進級を心待ちにしている子どもたちは、1つお兄さん、お姉さんになる喜びをそれぞれが感じているように思います。



3月のりす組



散歩



園の周辺や海まで散歩に行きました。初めての散歩に子どもたちは「どこ行くの?」と目をキラキラさせ、わくわくしながら出かける準備をしていました。散歩車に乗ったり、お兄さん、お姉さんと手をつないで歩いたりして、食べ物看板があると「食べたいな」「あれ、おいしそう」等と言ったり、「あれ何かな」と見つけたものを聞いたりして周りをキョロキョロ見渡しながらか散歩を楽しむ姿が見られました。

今では「散歩に行くよ」と声をかけると急いで靴下を履き「行こ、行こ」と保育教諭の手を引き、散歩に行きたくて仕方がない子どもたちです。

絵の具遊び



4色の絵の具とスタンプ、筆、自分の手を使い絵の具遊びをしました。自分で使いたい物を選び、筆を使って力強くなぐり描きをする子や、スタンプを画用紙いっぱい押ししたり、手で絵の具をのばしたりとのびのびと表現することを楽しみました。

「これもする」「もっとする!」と様々な道具を使い、画用紙いっぱい絵の具が広がると嬉しそうに「見て!」と出来上がった絵を見せに来てくれました。

保護者の皆様へ



入園当初は初めての園生活や場所に戸惑いもあり、泣いて過ごす日がたくさんありましたが、生活していくにつれて園生活に慣れ「先生!」と大きな声で呼んでくれたり、気の合う友だちもでき一緒にごっこ遊びをしたりする姿が見られるようになり、成長を感じています。4ヶ月という短い間でしたが、りす組のみんなと毎日楽しく過ごせたことを嬉しく思います。保護者の皆様にも大変お世話になりました。温かく見守って頂き本当にありがとうございました。

りす組担任 松岡 渚

